

## 基準 10 教育情報等の公表

観点 10-1-①： 大学の目的（学士課程であれば学部、学科又は課程等ごと、大学院課程であれば研究科又は専攻等ごとを含む。）が、適切に公表されるとともに、構成員（教職員及び学生）に周知されているか。

## 【観点到係る状況】

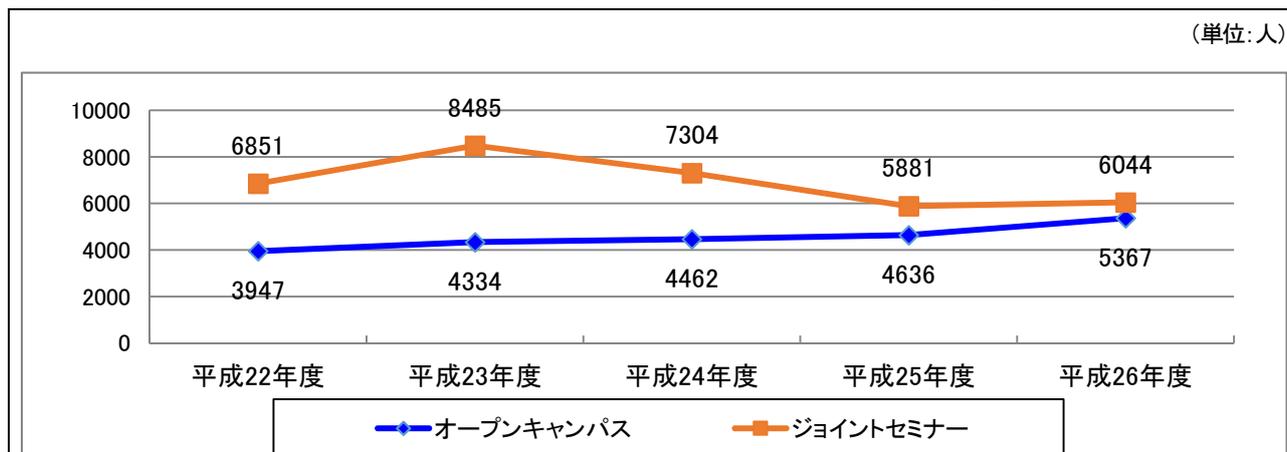
大学の理念・目的及び学部・研究科の学科・専攻等ごとの目的は、下記（資料 10-1-①-A）に示す冊子体及びウェブサイトに掲載・公表することにより周知を図っている。大学の構成員に対しては「学生便覧」（別添資料 10-1-①-1）を冊子として職員・学生に配布し、また、新規採用の教職員に対し、新任教員説明会等で説明している（別添資料 10-1-①-2）。特に新入生に対しては、学生便覧及び各学部・研究科の履修の手引き等（別添資料 10-1-①-3～4）の冊子を配布し、オリエンテーションで大学の目的及び各学部・研究科の教育理念や教育目標について説明している。入学希望者向けに作成した「佐賀大学案内」（別添資料 10-1-①-5）は、本学志願者、高等学校教諭、学内外での進学説明会及びオープンキャンパスへの参加者（資料 10-1-①-B）に対して配布し、本学及び各学部・研究科の教育理念・目的等を広報している。また、本学ウェブサイトの大学案内及び各学部・研究科（参照資料 10-1-①-ア～イ）及び各学部・研究科のオリジナルウェブサイト（参照資料 10-1-①-ウ）において、それぞれの理念・目的等を紹介し、社会に広く公表している。さらに、平成 27 年 3 月から、大学ポートレートにおいて、本学の教育研究上の目的や特色などの情報を公表している。

## 資料 10-1-①-A： 理念・目標等の公表状況

冊子等周知媒体	理念・目的等の区分 (○印を掲載)			対 象	発行部数(H27 年度) 又は アクセス件数(H26 年度)
	大学 (憲章)	学部	研究科		
佐賀大学ウェブサイト (アクセス件数)	○	○	○	教職員、学生、志願者、一般	1,078,165
各学部・研究科ウェブサイト (アクセス件数) ※医学部は統計なし		○	○	教職員、学生、志願者、一般	文化教育 24,643 経済 104,857 理工 173,601 農学 27,476
佐賀大学案内	○	○	○	志願者、高等学校教諭、オープンキャンパス参加者	30,000
学生便覧	○	○	○	教職員、学生	2,790
各学部・履修の手引き等	○	○		教職員、学生 ※医学部のみ各年次用を作成。	文化教育 500、経済 390 医学※2,620、理工 900、 農学 310
各研究科・履修の手引き等	○		○	教職員、学生	教育学 220、経済学 100、 医学系 190、工学系 480、 農学 170

(出典：アドミッションセンター資料、事務局資料)

資料 10-1-①-B : オープンキャンパス及びジョイントセミナーへの参加状況



オープンキャンパス参加者数 (学部別内訳)

(単位:人)

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
文化教育学部	1,054	1,275	1,244	1,285	1,557
経済学部	772	749	830	858	936
医学部	990	770	829	870	1,014
理工学部	720	920	980	993	1,202
農学部	411	620	579	630	658
全学計	3,947	4,334	4,462	4,636	5,367

(出典:アドミッションセンター資料)

別添資料 10-1-①-1 : 平成 27 年度学生便覧 1 ページ (学長挨拶, 佐賀大学憲章)  
78 ページ (佐賀大学学則 第 2 条)  
90 ページ (佐賀大学大学院学則 第 2 条, 第 4 条)

別添資料 10-1-①-2 : 新任教員説明会実施要項

別添資料 10-1-①-3 : 平成 27 年度 各学部履修の手引等  
文化教育学部履修の手引 目次  
経済学部マニュアル 目次  
医学部 (医学科) 学習要項 目次  
医学部 (看護学科) 学習要項 目次  
理工学部で何を学ぶか 目次  
農学部履修の手引 目次

別添資料 10-1-①-4 : 平成 27 年度 各研究科履修の手引等  
教育学研究科履修案内 目次  
経済学研究科履修案内 目次  
医学系研究科 (修士課程) 学習要項 目次  
医学系研究科 (博士課程) 学習要項 目次  
工学系研究科 (博士前期・後期課程) 履修案内 目次  
農学研究科 大学院履修案内 目次

別添資料 10-1-①-5 : 佐賀大学案内 (抜粋)

参照資料 10-1-①-ア : 大学案内 ウェブページ (<http://www.saga-u.ac.jp/>) に入り「大学案内」をクリック

参照資料 10-1-①-イ : 学部・大学院案内 ウェブページ (<http://www.saga-u.ac.jp/>) に入り「学部・大学院」をクリック

参照資料 10-1-①ウ：各学部・研究科ウェブサイト  
 文化教育学部・教育学研究科  
[\(http://www.saga-u.ac.jp/school/bunkyo/\)](http://www.saga-u.ac.jp/school/bunkyo/) ,  
<http://www.saga-u.ac.jp/school/bunkyo/daigakuin.html>)  
 経済学部・経済学研究科  
[\(http://www.saga-u.ac.jp/school/keizai/\)](http://www.saga-u.ac.jp/school/keizai/) ,  
<http://www.saga-u.ac.jp/school/keizai/daigakuin.html>)  
 医学部・医学系研究科  
<http://www.saga-u.ac.jp/school/igaku/index.html>) ,  
<http://www.saga-u.ac.jp/school/igaku/daigakuin.html>)  
 理工学部・工学系研究科  
<http://www.saga-u.ac.jp/school/riko/index.html>) ,  
<http://www.saga-u.ac.jp/school/riko/daigakuin.html>)  
 農学部・農学研究科  
<http://www.saga-u.ac.jp/school/nogaku/index.html>)  
<http://www.saga-u.ac.jp/school/nogaku/daigakuin.html>)

### 【分析結果とその根拠理由】

大学構成員（教職員及び学生）に対しては、学生便覧、履修の手引き等の冊子配布を行うとともに、新任教員研修やオリエンテーションを通して、大学の目的及び各学部・研究科の教育理念や教育目標について、周知している。本学志願者、高等学校教諭、学内外での進学説明会及びオープンキャンパスへの参加者に対しては、「佐賀大学案内」を配布し、本学及び各学部・研究科の教育理念・目的等を広報している。また、本学ウェブサイト及び各学部・研究科のウェブサイトにおいて、それぞれの理念・目的等を紹介することにより、社会に広く公表している。

以上のことから、大学の目的および学部・研究科の学科専攻等ごとの目的が、適切に公表されるとともに、構成員に周知されている。

**観点 10-1-②： 入学者受入方針、教育課程の編成・実施方針及び学位授与方針が適切に公表、周知されているか。**

### 【観点到に係る状況】

本学ウェブサイトの各学部・研究科のトップページの入り口にそれぞれ「三つの方針」バナーを設け、入学者受入方針、教育課程の編成・実施方針及び学位授与方針を掲載（参照資料 10-1-②-ア）し、学内外に公表、周知するとともに、各学部・研究科の履修の手引きに同方針を掲載し、学生及び教職員に周知を図っている。

また、入学者受入方針は、本学ウェブサイトの「受験生の方へ」バナーから入る「学部入試「求める学生像」（参照資料 10-1-②-イ）においても掲載し、学内外に公表、周知するとともに、各学生募集要項、入学者選抜要項（参照資料 10-1-②-ウ-オ）や大学案内等にも記載し、本学志願者、高等学校、本学教職員等に配布し、周知している（別添資料 10-1-②-1）。さらに、オープンキャンパスや各高等学校に出向いての「ジョイントセミナー（出前授業）」（平成 26 年度、51 校、派遣教員数延 146 人）、高校教員等対象佐賀大学入試説明会（九州管内県庁所在地 8 地区で開催、約 240 人の教諭が参加）、九州地区国立大学合同進学説明会（福岡、熊本）のほか、佐賀県及び近隣各県の高等学校におけるアドミッションセンターによる大学紹介を通じて周知している（別添資料 10-1-②-2～6）。

なお、平成 26 年度のオープンキャンパス及びジョイントセミナーの参加者はそれぞれ 5,367 人、6,044 人にお

よんでおり(資料10-1-①-B【再掲】)、平成26年4月入学者に対する入学者受入方針の認知度に関するアンケート調査では、「少しか知っていた」を含めると約60%の学生が入学までに認識していた(別添資料10-1-②-7)。

別添資料10-1-②-1:平成27年度入学者選抜要項, 大学案内の配布先, 配布数  
別添資料10-1-②-2:佐賀大学と高等学校長との連絡会 議事次第  
別添資料10-1-②-3:佐賀大学入学者選抜試験に関する高等学校との連絡協議会 議事次第  
別添資料10-1-②-4:九州地区国立大学合同説明会 ポスター  
別添資料10-1-②-5:平成26年度ジョイントセミナー実施一覧  
別添資料10-1-②-6:平成26年度高等学校教員との連絡会実施一覧  
別添資料10-1-②-7:アドミッションセンター報告書(第6号)(抜粋)

参照資料10-1-②-7:佐賀大学 各学部・研究科の三つの方針

文化教育学部・教育学研究科

(<http://www.saga-u.ac.jp/school/bunkyo/>),

(<http://www.saga-u.ac.jp/school/bunkyo/daigakuin.html>)

経済学部・経済学研究科

(<http://www.saga-u.ac.jp/school/keizai/>),

(<http://www.saga-u.ac.jp/school/keizai/daigakuin.html>)

医学部・医学系研究科

(<http://www.saga-u.ac.jp/school/igaku/index.html>),

(<http://www.saga-u.ac.jp/school/igaku/daigakuin.html>)

理工学部・工学系研究科

(<http://www.saga-u.ac.jp/school/riko/index.html>),

(<http://www.saga-u.ac.jp/school/riko/daigakuin.html>)

農学部・農学研究科

(<http://www.saga-u.ac.jp/school/nogaku/index.html>)

(<http://www.saga-u.ac.jp/school/nogaku/daigakuin.html>)

参照資料10-1-②-イ:佐賀大学入試情報 ウェブサイト (<http://www.sao.saga-u.ac.jp/>)

参照資料10-1-②-ウ:平成27年度佐賀大学入学者選抜要項

(参考 入試情報ウェブサイト (<http://www.sao.saga-u.ac.jp/>) に掲載予定)

参照資料10-1-②-エ:平成27年度3年次編入学生募集要項

([http://www.sao.saga-u.ac.jp/sannenjihennyu/hennyu\\_yoko.html](http://www.sao.saga-u.ac.jp/sannenjihennyu/hennyu_yoko.html)) (文教, 理工, 農)

参照資料10-1-②-オ:平成27年度大学院学生募集要項(教育学, 経済学, 工学系, 農学),

平成27年度大学院学生募集要項(医学系)

([http://www.sao.saga-u.ac.jp/daigakuin/daigakuin\\_yoko.html](http://www.sao.saga-u.ac.jp/daigakuin/daigakuin_yoko.html))

### 【分析結果とその根拠理由】

学部・研究科ごとに、入学者受入方針、教育課程の編成・実施方針及び学位授与方針をウェブサイトにおいて公表するとともに、履修の手引きにおいても学生及び教職員に周知している。特に、入学者受入方針はオープンキャンパスや高等学校でのジョイントセミナー及び各種の進学説明会等でも周知し、入学者アンケート調査によると、約60%の学生が入学者受入方針を認識していたことから、入学者受入方針、教育課程の編成・実施方針及び学位授与方針が適切に公表、周知されている。

観点 10-1-③： 教育研究活動等についての情報（学校教育法施行規則第 172 条の 2 に規定される事項を含む。）が公表されているか。

【観点に係る状況】

学校教育法施行規則第 172 条の 2 に規定される各公表事項は、本学ウェブサイトにおいて、「教育情報の公表について」として整理し、公表している（参照資料 10-1-③-ア）。また、教員の教育研究活動等に関する情報として、教員基礎情報・研究成果は、英語でも公表している（参照資料 10-1-③-イ）。

また、独立行政法人等の保有する情報の公開に関する法律第 22 条に規定される組織、業務、財務等に関する情報についても、本学ウェブサイトにおいて法定情報として公開している（参照資料 10-1-③-ウ）。

本学オリジナルの情報発信としては、学長のリーダーシップのもとで、平成 23 年 8 月から「佐賀大学の取り組み」として、特色ある教育研究等の取組成果を積極的に学内から情報収集して発信している。本学ウェブサイトのトップページにバナーを設置して分かりやすく閲覧者を誘導するとともに、コンテンツを教学・教育、学術研究、社会貢献、業務・運営等に分類し、学長の年頭のキーワードをはじめ、全学的な取組のほか各学部・研究科の特色・強みなどを 3 か月に一度のペースでコンテンツを更新し発信している。また、最新情報の発信のみならず過去のコンテンツもアーカイブとして残し閲覧できるようにするなど、ステークホルダーの様々なニーズを想定した構成としている（参照資料 10-1-③-エ）。

なお、現在の国立大学改革の中で、積極的な情報公開が重ねて求められていることから、IR 機能を踏まえた情報発信の検討も進めている。

参照資料 10-1-③-ア：学校教育法施行規則第 172 条の 2 に基づく教育情報の公表

(<http://www.saga-u.ac.jp/koukai/education.html>)

参照資料 10-1-③-イ：教員総覧データベース：日本語 (<http://www.saga-u.ac.jp/>) に入り「教員総覧データベース」をクリック

英語 (<http://www.saga-u.ac.jp/>) に入り「教員総覧データベース」をクリック

研究業績データベース：日本語 (<http://research.dl.saga-u.ac.jp/search/index.html>)

英語 (<http://research.dl.saga-u.ac.jp/search/index.html?lang=en>)

参照資料 10-1-③-ウ：独立行政法人等の保有する情報の公開に関する法律第 22 条の規定に基づき公開する情報（独立行政法人等の保有する情報の公開に関する法律施行令第 12 条の項目）の公表

(<http://www.saga-u.ac.jp/koukai/jyohokokai.html>)

参照資料 10-1-③-エ：佐賀大学の取り組み (<http://www.saga-u.ac.jp/koho/torikumi/>)

【分析結果とその根拠理由】

学校教育法施行規則第 172 条の 2 に規定される事項を含んだ教育研究活動等の情報が本学の教育研究活動関連ウェブサイトにおいて公表されており、また、本学の特色ある教育研究の取組成果を定期的に更新して発信していることから、教育研究活動等についての情報が適切に公表されている。

(2) 優れた点及び改善を要する点

【優れた点】

- 平成 23 年 8 月から、学長のリーダーシップのもとで、「佐賀大学の取り組み」として教育研究等の取組成果、特色・強みなどをウェブサイト上で定期的に更新し、広く様々な情報を発信している。

【改善を要する点】

- 情報の公開・発信の在り方をさらに工夫いっそう充実させることにより、本学の特色や教育研究の成果

を「佐賀の大学」として地域社会をはじめ広く強力にアピールしていくことが課題である。